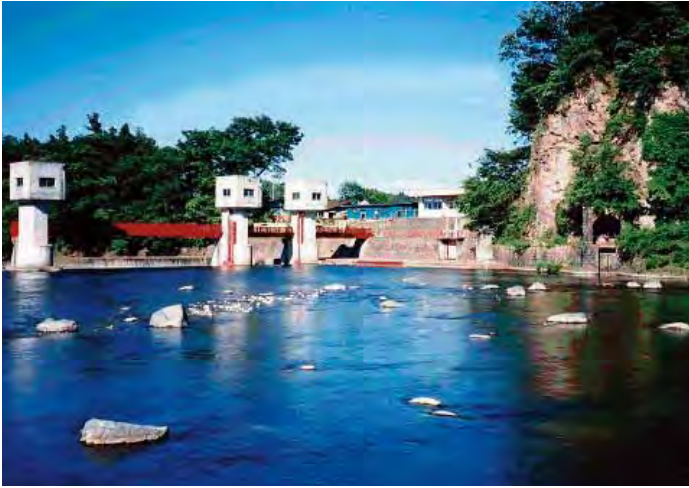


2010
11/13 Sat

那須野ヶ原の風土と土木事業の歴史

～土木遺産が語る、水を巡る人と暮らしと技術の物語～



那須疎水旧取水施設 (写真出典：農林水産省HP)

水は、人々の暮らしに必要不可欠なものであり、また、経済や生産活動においても重要な役割を担ってきました。しかしながら、時として私たちの生命を奪うような災害を引き起こすこともあります。利水と治水への取り組みは、太古の昔から人々の営みの生命線ともいえる事業だったのです。

今回のエクスカージョンでは、那須野ヶ原の近代における開発事業とその足跡を伝える旧青木家那須別邸、大きな惨事となった近年の余笹川流域河川災害とその復旧事業、さらに、近代土木技術の精華といえる晩翠橋および膳棚水路橋を視察いたします。土木遺産をキーワードに、これまでの観光とは少し違った視点から、地域性と技術との関わり、暮らしを支え自然と人々の共存に果たす公共事業の役割、および、歴史的遺産の意義と次代への継承について、皆様とともに考えたいと思います。

■ 那須野ヶ原エクスカージョンスケジュール ■



(写真提供：増淵清司氏，土木学会関東支部栃木会)

■ 申し込み・問合せ先 ■

土木学会関東支部栃木会 事務局 (栃木県建設業協会 内) TEL.028-639-2611 FAX.028-639-2985

■参加資格：どなたでも参加できます。幼児・児童は保護者、身体の不自由な方は、介添人の同伴が必要です。(※ペットを連れての参加はご遠慮ください。)
■参加費：1,000円(昼食代、交通費を含む。) ■お申込み〆切：平成22年10月29日(金) ■定員：40名(※定員になりしだい、募集を終了します。)

平成 22 年度 エクスカーション参加申込書

No.	氏 名	連絡先（住所・電話番号）
1		TEL
2		TEL
3		TEL
4		TEL
5		TEL
6		TEL
7		TEL
8		TEL
9		TEL
10		TEL

※連絡先は、緊急時に連絡が取れる携帯電話番号等を記入してください。
※欠席等のご連絡は、お早めをお願いします。